

8月の行事予定

- 南児童館 ☎84-3456
- 4日(火) 一分間ゲーム
- 12日(水) スライム時計をつくろう!
- 21日(金) 魚つり



8月の行事予定

- 西児童館 ☎84-2321
- 1日(土) ゲーム大会 (母親クラブ主催)
- 5日(水) かんたん万華鏡作り
- 11日(火) 避難訓練
- 19日(水) スライム作り
- 25日(火) 夏祭り

みんなでクッキング ～南児童館～



6月19日、南児童館において「みんなでクッキング」を行いました。たこ焼きづくりをしました。当日は、今頃の時期としては、比較的涼しく、みんな熱い鉄板に向い、2人ずつ交代しながらタコやちくわ、ウインナーソーセージ、チーズといった具を使つて、わきあいあいと楽しくたこ焼きづくりに奮闘していました。焼きあがった後は、お友達同士いっしょに試食をし、たこ焼きの出来具合をそれぞれ評価しあいながら、楽しいひとときを過ごすことができました。

お散歩 ～西児童館～



6月5日、西児童館のちびっこ広場は、児童館の近くをママと一緒におしゃべりしながら、ゆつくりお散歩に行きました。田んぼの中には、おたまじやくしやタニシ、赤ちゃんガエルなどがたくさんいて大喜び。のぞき込んで見ていました。また、水が流れる様子をジッと見ていたり、手を伸ばして水をさわろうとする子もいました。当日は曇り空で暑さもいく分やわらいだため、元気に歩くことができました。戻ってから公園の木陰で紙芝居を見て、おやつを食べました。

思いやりの心で明るい社会を

『自分らしく、あなたらしく』
(道徳授業から) 五霞東小学校 6年

【題材の内容】編み物やピアノを趣味とする主人公健太(男)は、自分の趣味を恥ずかしくて堂々と披露することができない。一方、自分らしさを十分に発揮して、毎日のようにサッカーや野球、バスケット、釣りをしている。はつらつと生きる親友の美咲(女)。健太は美咲の生き方を見ながら、「自分らしく生きること」について考える。

【美咲の好きなこと、美咲の生き方について、あなたはどのように思いますか。】

- ・友だちにどう言われても堂々と生きているのは、うらやましい。
- ・自分らしく生きていて、友だちに何を言われても自分の好きなことをやり通して強い人だと思った。
- ・女だからといって、好きなことができないのはおかしい。自分の好きなことは男女関係なく、堂々とやっていいと思った。
- ・「女のくせに」とか「女なのに」とか言われても、自分らしく堂々としていて力強く生きていると思った。
- 【人と違っていても、その人らしさ、自分らしさを大切にすることはどうしたらよいでしょう。】
- ・自分の好きなことは、人に迷惑をかけないならば、何を言われても堂々とやればいいと思った。男女など関係がないと思った。
- ・自分らしさをつらぬき、他の人に流されない心をもつことが必要だと思った。女だから男だからではなく、自分らしく振る舞うことが大切だと思った。
- ・男とか女とか関係なく、その人らしさを認められる人間になろうと思った。そうすれば、みんな自分らしく堂々と生きられると思う。
- ・友だちのよさ、友だちらしさ、その人らしさを大切に認めていきたいと思った。
- ・人それぞれ好きなことなどがあるので、人と違った考えでも、笑ったりしないで受け入れられる人になりたいと思った。気づかない内に人を傷つけていることがあるのだと感じた。言葉や態度に表す前に、頭の中でよく考えて行動をしたい。

※編み物が趣味であることを笑われた健太に、美咲は、こんな景色の見える場所に誘ってくれたのです。それは土手の上。富士山と関根城の景色。そして、その手前を堂々とゆったりと流れる利根川の景色でした。美咲は、自分の好きな景色を健太に見せて、何を伝えたいのか、自分らしさを大切にしようか。

